



あったか げんき おが小

小笠原村父島字宮之浜道 Tel (04998) 2-2012

お力添えをよろしく申し上げます

校長 西沢 盛和

おが小の始業式、最高でした。朝から元気に登校してきた子どもたちの明るい笑顔につつまれ、平成26年度が始まりました。138名の子どもたちのために、全力を尽くして参ります。昨年度一新されました教育目標に即して、私の考える学校の姿を以下に示させていただきます。教育目標のもと、子どもたち一人一人の知・徳・体の調和ある育成を目指し、教職員一同頑張りますので、保護者の皆様、島の皆様のご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

○ 自分を大切にし、思いやりの心をもとう

おが小に通うすべての子どもが、毎朝笑顔で登校し、生き生きと学校生活を送り、「楽しかった、また明日」と下校するという当たり前の毎日を送れるように最大限努力します。それが保護者の皆様が望む一番の願いであると思うし、毎日安心して子どもを通わせられる学校が一番であると考えからです。時には、叱られたり、喧嘩したり、泣きながら帰ることがあるかもしれません。そんな時はご家庭で子どもの話を聞いて、「大丈夫だよ」と励ましてください。ご心配な時は、迷わず直ぐに学校に連絡してください。

○ 夢や希望を持ち、絶えず学び続けよう

学校は勉強するところ、学び舎です。教科の学習はもちろん、社会性を身に付けるという学習の意義も大変大きいです。校歌にもあるように「われら今 友とつどいて」体を鍛え、知識を学び、未来を語る場所です。自分一人ではなく、友達と仲良く、学び合い、高め合うことのできる姿勢や態度こそがすべての学習の基礎的・基本的な力です。そして、これはご家庭の協力なしで身に付けさせることの難しい力です。どうか学校にお力添えをいただきますようお願いいたします。学校も子どもたちの学ぶ力を確実に向上させられるよう授業を充実していきます。

○ 心と体を鍛え、爽やかな感動を生もう

小笠原の豊かな自然環境や歴史・文化等を体験的に学ぶことで、子どもたちにはたくさん感動してほしいし、感動させられるような体験活動を充実していきます。小笠原の固有の自然と文化を守り育てていく次代の担い手を育てるためにも、感動こそが理解を深め、行動をも変える力になると思うからです。また、私たち大人は子どもの一生懸命な姿を見ることで感動させられます。学校公開日を始め、様々な学校行事を通して、一生懸命な子どもの姿を保護者の皆様や島の皆様に見ていただきたいと思います。元気な子どもたちの姿で島を元気にできるように、日々の教育活動を大切にしていきます。

4月の行事予定		16	水	1年生を迎える会 弁当始(1年) ぎょう虫検査回収
1	火	17	木	避難訓練 尿検査配布 視力検査
2	水	18	金	尿検査回収
3	木	19	土	
4	金	20	日	
5	土	21	月	避難訓練(集団下校)
6	日	22	火	歯科検診(1~3年)
7	月	23	水	児童集会(4月誕生) 芝生の日
8	火	24	木	遠足(1・2年) 歯科検診(4~6年)
9	水	25	金	P.T.A総会
10	木	26	土	
11	金	27	日	
12	土	28	月	交通安全教室 ☉ヨーグルト
13	日	29	火	昭和の日
14	月	30	水	児童集会(音楽) 聴力検査
15	火			発育測定 ☉ヨーグルト

転出された先生方からのメッセージ

吉岡 俊幸 校長

「学ぶとは誠実を胸に刻むこと。教えるとは希望を共に語ること。」

この言葉は教育界でよく耳にする、ルイ・アラゴンの詩「ストラスブール大学の歌」の一節です。

教師のみならず世の大人、誰しもが夢や希望を語らない限り、子どもは夢や希望を持ち得ないのではないのでしょうか。

子ども達に夢を語り、共に学ぶことの出来た日々を嬉しく思うとともに、お力添えを頂いた地域・保護者の皆様へこの場を借りて改めて感謝申し上げます。

小川 玄 教諭

小笠原での3年間は本当にあっという間でした。なんで、こんなに楽しかったのか？よく考えると、「やりたいことをやることができた」からだと思います。カメの学習では、夜間パトロールに参加したり、ビジターセンターで発表させて頂いたりしました。アホウドリの学習では、船上観察をさせて頂きました。子供達の希望で、早朝や週末に合奏練習をしたこともあります。「これをやりたい」と声を上げると、教職員の仲間だけでなく、地域の皆様が熱心に協力してくれました。だから、毎日がとても刺激的でした。人の温もり溢れる島・小笠原。充実した日々の全ては、子供達、保護者の皆様、地域の皆様のお陰です。心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

内田 啓介 教諭

大自然から大都会へ！！

小笠原の青い海と空、豊かな自然、そして何より子ども達の輝く瞳、それらと初めて出会ってから早くも3年が経ち、小笠原を離れることになりました。小笠原での3年間は、私にとって、驚きと喜びの連続でした。元気な子ども達の笑顔と、それを見守る温かい保護者の皆様のご協力により、毎日が楽しく素敵なものになりました。大自然豊かな小笠原を離れ、大都会新宿の学校に行きますが、小笠原での素敵な体験を内地の子ども達にもたくさん話してあげたいと思います。本当に、本当にお世話になりました。ありがとうございました。

高橋 賢二 事務主任

事務職員として勤務しておりました高橋です。あっという間の父島二年間でした。母島・父島合わせ七年間、あどけない島っこに戸惑い、元気の良さに圧倒される毎日でした。

本職最後一年となりますが、前任地の小平市へと異動する事となりました。本当に短い二年間ではありましたが、皆様のご協力のおかげで小笠原小学校での仕事がスムーズに行えたことに感謝いたします。大変お世話になりました。

玉城 伊南美 支援員

1年半の小笠原小学校での日々は私にとって物凄く大きな宝物となりました。

子供たちの素直な心と笑顔、体中から溢れるエネルギーに、私は毎日たくさんのパワーをもらいました。ありがとう。

また、島民の皆さんの温かい人柄に触れ、交流できたことにも心から感謝しています。

父島へ来たのも、小笠原小学校で皆さんに出会いお仕事できたことも、きっと偶然なんかじゃなく、見えない糸で繋がっていたんだなあと感じています。だからきっとまた会えると信じています。

父島、小笠原小のみんなが大好きです。出会いに感謝、心からありがとう！！

おが小掲示板

4月10日(木) 保護者会 14:15全体会
14:55各学級

【全体会】では、今年度着任した教職員の紹介を含め、平成26年度の小笠原小学校の指導体制(学級担任・指導教科等)や学校経営方針を校長や各担当から説明します。

【各学級】では、担任の自己紹介とあわせて、学習予定や行事予定の説明をします。ぜひ担任の人柄に触れてください。どの担任も何でも相談できる温かな人柄と職務に対する熱い情熱を持ち合わせています。どうぞ温かなご支援をよろしく願います。PTA学級役員の選出も行います。

ご多用とは思いますが、ぜひお越しください。